

令和5年9月三田市議会定例会(第372回)一般質問発言通告一覧

(第3日・9月7日 個人質問)

22番 厚地 弘行 <一問一答>

- 1 市民病院の再編統合に対する市長の姿勢は
 - (1) 選挙公約どおり白紙撤回か、公約はやめて市民病院の統合に方針転換か。
 - (2) 公約に白紙撤回とした理由と根拠について。
 - (3) これまでの市の説明会に市長は参加されたか、その時に様々な情報が得られたと思うが、どのような情報で公約とされたのか。
 - (4) 白紙撤回を公約にした後の、医師の確保についての案はどのようなものか。
- 2 公共施設マネジメント計画についての市長の考え方は
 - (1) 公共施設マネジメント計画にある面積削減についての考えや、施設の廃止、大規模改修はしないことや見直しについての取り組みは継承されるか。
 - (2) 幼稚園、小学校、中学校の再編統合の考え方は継承されるか、どう考えるか。
- 3 市長の子育て支援策と無料化事業等の予算規模は
 - (1) こども医療費の無償化や、中学校給食費の無償化など5つの無償化、市長が言う子育て支援の事業費は新たにどのくらいの予算を想定されているか。
またそれ以外に多額の予算を必要とする事業について考えていることはあるか。
- 4 長期財政計画について
 - (1) 三田市はこれまで長期財政見通しを今年度後半には公表するとしていたが、健全財政についての市の考え方や、財政計画はいつ公表されるか。

6番 井上 昭吾 <一問一答>

- 1 救急体制について
 - (1) 三田市消防年報の過去10年間のデータを調べると、救急出動件数の増加率が30.9%に上っている(2014年3568件→2022年4670件)ので、以下の点をお聞きします。
 - (ア) 救急出動件数の増加要因、今後の出動件数の見通し、増加要因に対する対策。
 - (イ) 救急車両台数や救急隊員の充実を図る必要性の有無(国の基準の評価を含む)。
- 2 救急医療DXの導入について
 - (1) 救急出動件数は全国的に増加傾向で、「効率化・最適化」が社会課題となっています。山梨県での実証実験で受け入れ先選定の交渉時間を大幅に短縮した救急情報共有システムなどが急速に普及していると聞きますが、三田市は救急医療DXの導入についてどのように考えているのか、導入への課題があるとすれば何かについてお聞きします。
- 3 市民病院再編統合問題について
 - (1) 時間的猶予が十分でない中で、具体的にいつまでにどのようなステップを踏んで市民病院の再編統合についての結論を出すのか、市民の意見が分かれる中でのアンケート調査で逆に混乱を招く恐れはないのか、これまで築いてきた関係諸機関との信頼関係をどのように再構築するのか、今後の問題解決の道筋(ロードマップ)をお聞きします。
- 4 学校での防災教育について
 - (1) 三田市の各学校は現在どのような防災教育に取り組み、今後どのような点で充実を図ろうとし

ているのかお聞きします。

- (2) 先進的な防災教育の学びを通して、東日本大震災以降、三田市の市民団体が継続してきた宮城県南三陸町などとの交流を深めることについて、教育委員会の考えをお聞きします。

5 アーバンスポーツ施設整備候補地の調査について

- (1) 若者世代のみならず、子育て世代の流入も期待できるアーバンスポーツ施設を設置する自治体が増えていますが、令和5年6月定例会では「複数の施設整備候補地を念頭に調査を始めている」との当局の答弁がありました。市長が交代されても方針に変更なく、引き続き調査を進めていくのか、改めて市の考えをお聞きします。

10番 肥後 淳三 <一問一答>

1 市長が目指すまちづくり像等について

- (1) 市長が目指すまちづくり像を伺います。
- (2) 市長が考えるキャッチフレーズを伺います。
- (3) 市長の地域コミュニティに対する思いを伺います。
- (4) 働く世代の応援、通勤軽減の取組みを伺います。
- (5) 市民病院再編統合についての適切な判断時期について伺います。

2 関西学院大学インキュベーション複合施設との連携について

- (1) (仮称)若者のまちづくり交流センターとの連携について伺います。
- (2) 三田型イノベーターズスクールの検討について伺います。
- (3) インキュベーション複合施設内での市民サービス機能について伺います。

3 道路管理のあり方について

- (1) 市が管理する道路補修などの計画的な工事と事業者との連携について伺います。
- (2) 市民参加による道路除草制度の進捗について伺います。
- (3) (仮称)「キッピーロードサポーター制度」の創設について伺います。

19番 福田 秀章 <一問一答>

1 田村市長の所信表明等について

- (1) 三田の基幹産業である農業の担い手不足について。
- (2) 三田の今後の農業への取り組みについて。
- (3) 農家の野外焼却について。

2 田村市長の市民本位の市政の実現について

- (1) 市民の意見を聞く方法について。

13番 佐貫 尚子 <一問一答>

1 市長の所信表明について

- (1) 子育て施策5つの無償化について。
 - (ア) こども医療費、中学校給食費の無償化と他3つの具体的な施策について伺う。
 - (イ) 無償化施策は人口減少、少子化を食い止められるのか。また未来ある子ども達につけを残すことにならないか。無償化の意義について伺う。
- (2) 働く世代の通勤の軽減を図ることについて。
 - (ア) 所信表明の中で働く世代の通勤の軽減を図るとのこと、具体的に軽減の内容を伺う。

2 インクルーシブ公園の整備について

- (1) 市内公園の現状と、新たな公園整備の計画について伺う。
- (2) 市内の公園遊具のインクルーシブへの配慮について伺う。
- (3) 大人も子どもも障害がある人もない人も楽しめるインクルーシブ公園整備について伺う。

3 「アウトドア交流都市さんだ」を目指した取り組みについて

- (1) 千丈寺湖畔再生プロジェクトの進捗状況を伺う。
- (2) 三田の魅力向上と優れた自然環境を活かした市外から集客できる取り組みについて伺う。
- (3) 千丈寺湖畔、三田市野外活動センターを含め三田をアウトドア交流の場とする取り組みについて伺う。

11番 大西 雅子 <一問一答>

1 子育て支援について

- (1) 子ども医療費の完全無償化や森前市長が進めてきた子育て施策の存続も含め、子育て支援をどのように進めていくのか。またその財源はどうするのか。
- (2) 子育て家庭の負担軽減には、中学校給食費の無償化だけではなく、小学校や幼稚園等給食費の無償化や保育料の無償化への考えを伺う。
- (3) より負担の大きい多子家庭への取り組みは、どのように考えているのか。

2 三田市の教育プランについて

- (1) 小中学校の存続・少人数学級化への推進を公約されていたが、適切な学校の規模をどのように考えているのか。また、複式学級も含めて小規模化の課題をどのように捉え、今後どのように進めていくのか見解を伺う。
- (2) 検討委員会を経て策定され、第3期三田市教育振興基本計画をどのように進めていくのか見解を伺う。

3 人権を尊重したまちづくりについて

- (1) 誰もが安心して暮らせるまちづくりを実現するため、高齢者、障害者のみならず、こどもや女性等に対する課題をどのように考えているのか。
- (2) 様々な人権侵害が起こる社会にあって、三田市における「笑顔あふれる共生社会」の実現に向けて、今後どのように取り組んでいくのか考えを伺う。

9番 幸田 安司 <一問一答>

1 三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編・統合計画等について

- (1) 市民の健康と命を最優先に考えた時に、現在の三田市民病院で急性期医療を堅持できるのか。
- (2) 今後の医師不足、働き方改革についてどのように考えるのか。
- (3) 再編・統合しない場合には、多くの医師の理解を得られないと聞いたが、病院としての機能が果たせるのか。

2 三田市放課後児童クラブについて

- (1) 放課後児童クラブの現状とピークアウトした時の施設の有効利用について伺う。
- (2) 放課後児童クラブにおける夏休み等、長期休暇での昼食提供について伺う。